

注目!

旧江戸川河口を航行する皆様へ

乗揚げ事故が多発しています!!

事故の発生位置図



【出典：国土地理院 (<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>)】

令和7年に入り、旧江戸川河口において浅瀬に乗り揚げの事故が**4件**発生(9/1現在)しています。

【令和2年～令和6年】

(**令和6年は1件、過去5年で計9件**)

旧江戸川河口は、水深の変化が激しく、これまで航行できていた場所でも、場合によっては乗り揚げの可能性があります。

事前に潮汐を確認し、航行する際は水深や自船の位置確認を十分行うようお願いします。

事例1 (令和7年2月28日)

旧江戸川の目的地向け航行していたところ、旧江戸川河口の浅瀬に乗り揚げ航行不能となったもの。

操船者は旧江戸川を航行するのは初めてだった。

事例2 (令和7年3月22日)

旧江戸川の定係地向け航行していたところ、機関の不具合が生じ、復旧作業中、風や潮流の影響により、旧江戸川河口の護岸に乗り揚げ航行不能となったもの。

事例3 (令和7年5月1日)

旧江戸川河口を目的地向け南下中、これまでも航行していた場所であったが、浅瀬に乗り揚げ航行不能となったもの。

事例4 (令和7年8月24日)

クルージングしていたところ、旧江戸川河口の浅瀬に乗り揚げ、横波にあおられて転覆したもの。

